

平成23年第3回定例会一般質問

放射性物質について・道の駅について・都市下水路について

2011/09/14

古河市議会議員

園部増治

13番議員、朋友会の園部増治です。

議長のお許しをいただきましたので、質問通告に従い「市内における放射性物質について」「道の駅について」「都市下水路の整備について」の3件について質問をいたします。

まず、市内における放射性物質についてであります。昨日の一般質問でも取り上げられましたので、重複する点もあろうかと思いますが、質問をさせていただきます。

9月11日で東日本大震災から6カ月がたちました。折しも9月11日は、ニューヨークで同時多発テロが起きてから10年目の日でもあります。

この日、県内における震災の影響が新聞で報道されておりましたが、今でも県内で避難生活を続ける住民が961世帯、県外からの避難者が2,533人になり県内を襲った地震や津波、福島第1原発事故の影響の大きさを改めて感じました。

また、被害は、全市町村に及び住宅被害は18万戸にもおよび、古河市でも全壊8棟、半壊16棟、一部損壊が2,861棟ありました。

地震、津波、原発事故、そして、風評被害と大変大きな被害となっておりますが、特に放射性物質は、色も臭いもなく、目に見えない脅威となっております。農産物でも、野菜やお茶、原乳や牛肉など風評被害により出荷停止を余儀なくされたり、販売面で苦戦を強いられているものもあります。

また、実りの秋を迎えて、米の生産者は、検査の結果について大変心配をしておりましたが、市内すべての検査の結果、放射性物質は検出されなかったということで、胸をなでおろしております。

米を含めたこれまでの農産物に対する検査の体制と、市の対応についてお伺いいたします。

さらに、学校及び公共施設等における検査とその対応についてであります。特に、子どもたちへの放射線の影響については、保護者の方々も大きな不安を抱えているものと思われますので、学校や公共施設における放射線の検査の体制はどのようなになっているかお伺いいたします。

また、検査結果の情報の公開はどのようなにされているかをお伺いいたします。

次に「道の駅について」お伺いいたします。

広報古河9月号に「(仮称)道の駅古河の施設配置が決定しました。」という特集記事が載っていました。

～みんなに親しまれ、特徴ある施設を目指します～そして、平成25年7月ごろのオープンに向けて整備を進めています。ということで紹介されています。

敷地は、約3.5ha

本体建物は、木造平屋で約2,000㎡

全体事業費は、19億円、財源は合併特例債と県補助金で市の負担を極力減らす。となっています。

本年10月から造成工事、24年6月に建物の工事に着工する予定、運営は指定管理者で、古河市独自の特徴があり、市民に愛され、地元の活性化につながる道の駅を目指して整備したい。ということではありますが、

まず、今後のスケジュールも含めた進捗状況についてお伺いいたします。

さらに、施設については、地域振興施設と情報センター、トイレとなっていますが、その内容について、また、運営については公募により選定した指定管理者に任せるということではありますが、市の考えをどのようにして反映していくのかお伺いいたします。

さらにまた、地域振興施設と言うことで考えられている施設ではありますが、地域の農業や商業の振興についてどのように考えているかをお伺いいたします。

3件目は、都市下水路の整備についてであります。

大堤都市下水路は、古河駅周辺から駅南地区、本町、旧八幡町、七軒町、原町の古河二高付近までの排水が集まってくる下水路です。街中は、暗渠になっているため、どこを通っているかわからない状態になっておりますが、大堤に入ると明渠となり「みずきの街」でまた暗渠となり、国道4号線を横断する手前で明渠となり、国道4号線の東側を流れ、さらに国道354号線を横断して、思案橋で向堀川に合流しています。

合流した向堀川は、普段は利根川に自然流下していますが、利根川の水位が3,2メートル以上に増水すると逆流してきますので、ゲートを閉めて大山沼の中央排水路に落として流末にある湛水防除機場でポンプアップして利根川に排水をする仕組みになっています。

大堤都市下水路は旧総和町時代「住みよい環境をつくる町民会議」の「河川をきれいにする部会」から活動費をいただいて、地元の方々のご協力をいただいて清掃活動をしていましたが、高齢化により危険な作業が不可能となってしまいました。

最大の難所は、国道354号線の大堤橋の下に堆積した土砂の撤去であります。道路管理課の職員により除去作業を実施していただいております。地元といたしましても、大変有り難く厚くお礼を申し上げます。

この都市下水路は、主要な都市下水路でありますので、旧古河市と旧総和町で

協定を結び、両市町が協力して整備・管理をするように協定が結ばれております。

土地改良区でも、草刈りに協力をさせていただいているところではありますが、特に国道354号線から南側の部分は、しばらく草刈りをしておりませんでしたので草が生い茂っております。現地を調査の上、草刈り等の整備をしていただきたいと思います。ご所見をお伺いいたしまして1回目の質問といたします。